



職場体験学習と

キャリア教育 VOL.1

キャリア教育コーディネーター 富岡順子

What's 職場体験？

【職場体験の目的と意義】



5月27日(水)、28日(木)の2日間南箕輪村、伊那市、箕輪町の80の事業所の皆様にご協力いただき職場体験を実施することができました。ありがとうございました。
毎年中学校で実施されている「職場体験」は、単なる「お仕事の体験」ではなく、子どもたちが将来に向けて「自分らしい生き方」を見つけるための大切な学びの場です。主に次のような目的と意義があります。

自分の「生き方」を見つめる

どんな仕事があるかを知るだけでなく、「自分は将来どうありたいか、どう生きたいか」を一人一人が深く考えるきっかけにします。

学校での学びと社会をつなぐ

日々の勉強や学校生活が、将来の仕事や社会とどのようにつながっているのかを肌で実感し、これから学ぶ意欲へとつなげます。



社会のルールと主体性を育む

実際に地域で働く方々と関わることで、社会のルールやマナー、働くことの喜びや責任を学び、自ら考えて行動する力を養います。

豊かな心と人間関係をつくる

地域での実践的な体験を通じて、思いやりや感謝の心といった道徳で学んだことを実際の行動に移し、豊かな人間性を育みます。

生徒の感想

職場体験の学びから これからの学校生活に活かしたいこと



- ・最初は緊張して自分から積極的に行動することができなかったけど、園児さんが「お姉ちゃん遊ぼう」と駆け寄ってくれたおかげで、自分から積極的に行動できるようになりました。
- ・保育士は命を預かるから緊張感があり、本当に大変な仕事ですが、自分の行動で誰かを笑顔にできるやりがいにも気づけました。これからの学校生活では、仲間を大切にし、時間を見てメリハリをつけ、感謝や礼儀を忘れないようにしたいです。
- ・周りを考えながら行動することや、人に寄り添うことは意外と難しいけど、すごく大切なことだから、これからの学校生活で、クラスメイトと協力して何かに取り組んでいきたい。
- ・何事にも「挑戦」して、失敗しても自分に「挑戦」したんだなって褒めてあげられるようにしたい。

Voice

事業所の方から心温まるメッセージをいただきました

中学の生徒さんの受け入れを始めて20年ほどになるでしょうか。私たちだけでなく他の企業も初めは生徒さんに何をさせたらいいかという戸惑いがありました。しかし回を重ねるごとに気づいたのは『こちらの方にも学びがある』ということ。生徒さんに仕事の指導をすることで初心に帰ることができたり、「頑張ってるね」「何日間の体験なの？」と生徒さんに声をかけてくださるお客様にこの村の温かさを実感したり。飲食店という仕事柄、時には「お客さんに出すお茶はこう持ってはいけないよ」と優しく教えてくださるお客様もいました。どんな仕事も、働く側が人である限り必ず何かしら人と関わることになります。人と関わることは楽しいことも時に煩わしいこともあります。その気持ちの全てが自分の糧になり、成長のはしごになります。職場体験は私たちこそが改めてそれを学び、生徒さん自身は仕事を通じた心を学べる機会だと伝えたいです。

そば処 新兵工様より

Next

次回は、職場体験を迎えるまでの事前学習と職場体験を経て生徒たちの「働く」意識にどんな変化があったかお届けします。